■ 新庁舎建設及び次期ICT環境整備に向けた想定スケジュール

項目/年度		R６	R７	R８	R９	R１０	R１１	R１２	R１３	R１４	R１５	R１６	R１７
本庁舎	全体	基本計画見直し		業者選定 / 公募書類作成	業者選定	基本設計			本庁舎　建替期間（複数の仮事務スペース）				※ 本庁舎解体へ
本庁舎	Ⅰ期棟（北敷地）			反映	埋文調査		実施設計	工事	Ⅰ期棟（防災センター）▲ 供用開始				
本庁舎	Ⅱ期棟（東敷地）								実施設計	工事			▲ 供用開始
									※ 東庁舎解体				
保健所庁舎		計画策定	業者選定	基本設計・実施設計	入札	工事（18か月）	▲ 供用開始						
松本駅前			反映		スペース確保　＋　整備			※ 整備次第供用開始					
ICT環境整備	全体			計画策定	調達グループ毎（事業者選定　調達・構築）				※ 東庁舎解体までに整備を完了することが必要 新庁舎設備（庁内ネットワーク）等　調達・構築				理想の形（真のＤＸ）を実現
ICT環境整備	主な更新			仮想化基盤				延長	次期インフラ基盤の運用（働く場所を選ばないセキュアなインフラ環境）				
ICT環境整備	主な更新			自治体ネットワーク（テレビ松本、Ｍ－ｎｅｔ）、庁内ネットワーク									
ICT環境整備	同時に検討すべき事項			・一人一台端末（モバイル通信） ・庁内情報システム（グループウェア） ・庁内電話（外線・内線）（クラウドＰＢＸ） ・コミュニケーション ツール（チャット、web会議等）	・オンライン窓口 ・二要素認証更新 ・内部事務システム更新 ・Office ソフト		・セキュリティ対策 ・テレワーク環境 ・ファイルサーバ ・外部記憶媒体 ・プリンタ管理運用		・入館管理 ・勤怠管理 ・機器運用管理	・業務系システム統合（シングルベンダー化）			
ICT環境整備	国の動向	三層分離（αモデル）						ゼロトラスト？					